

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	市営住宅入居者	住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、生活の安定を図る。
現状・課題	国の財源を活用した長寿命化計画や長期修繕計画により居住環境の維持に努めている。	
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	公営住宅法
事務事業概要	市営住宅の住環境を維持するため、整備・保全を行う。	
令和３年度の活動指標 アウトプット	活動内容	活動量
	泉団地屋根塗装及び外壁改修	1件
	各団地住戸改修	適時発注
	火災報知器更新工事（泉団地）	1件

事務事業コスト	項 目		単位	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	予算額	当初予算	円	20,400,000	19,839,000	19,593,000
		補正・流用等	円	-687,000	3,313,000	－
		合計	円	19,713,000	23,152,000	19,593,000
	決算（見込）額 A		円	19,040,347	21,695,248	－
	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円	19,040,347	21,695,248	19,593,000
	R2は予算額	一般財源	円	0	0	0
	正規職員数		人	0.67	0.42	0.42
	人件費 B		円	4,316,140	2,717,400	3,706,920
総事業費 A＋B		円	23,356,487	24,412,648	23,299,920	
市民 1 人当たりコスト		円	549	576	553	

令和3年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	公営住宅法に基づく義務的自治事務であるとともに、入居の長期化に伴う住戸内の改修工事に 対応するため、前年と同等程度実施する。						

